

平成30年度 ポニーの会 事業報告

1. はじめに

2018年度は売店部門に力を注いだ一年だった。テーブルやワゴンをエレベーターで移動させ設置していた取手市役所藤代庁舎の売店が、役員の方のお力添えもありエントランスホールに常設することが出来ることになった。帰りには商品をすべてしまいカギをかけることや、藤代庁舎のエントランスホールにふさわしい物であることなどの条件に見合うものを見つけるのに苦慮したが、6月に水色のステキなワゴンを購入することが出来た。エントランスホールが明るくおしゃれになったとお客様から好評を得ている。それまで遠巻きにしていた若い母親層のお客様も気軽に覗いてくださるようになった。

また、12月より取手駅前のリボンとりで3階にポニーズカフェを開設した。これは以前カフェをやっていた会社が撤退することになった時に、リボンとりで側からお声を掛けて頂き実現した。ほとんど居ぬきのような形だったが、ソファカバーを新たに作り直したりエスプレッソマシンを購入したりと準備を重ねなんとか12月1日の開店にこぎつけた。開店してからも、コーヒーの濃さやランチの味付けなど、試行錯誤を重ね今では常連のお客様も増え、就労継続Bの利用者さんの接客業務の仕事の場として定着してきた。

(1) 2018年度 事業計画に対する実績各事業計画に対する定員

ポニーの家 多機能

	2018年4月以降
就労移行支援	7名
自立訓練（生活訓練）	6名
生活介護	27名
就労継続支援B型	10名
合計	50名

ポニーの家 生活介護

	2018年4月以降
生活介護	20名
合計	20名

ケアホーム夢未来

	2018年4月以降
夢棟	7名
未来棟	7名
合計	14名

安定した事業運営

- ① 利用者数の推移・・・2018年4月より4名の方が通所され、2019年2月よりさらに1名の方が通所されるようになった。また、2018年度中にポニーの家で3名、ケアホーム夢未来で1名の方が退所され、収入としては前年度と同等であった。
- ② 職員研修・・・職員としての意識向上・レベルアップのため、各種研修・講習会・会議に参加した。

日付	研修名	参加人数
5/14	人事考課者研修（一次評価）	2
5/17～18	チームビルディング研修	1
5/18	食中毒予防体感セミナー	2
5/21	地域ささえあい推進協議会	1
5/21～22	社会福祉施設等新任職員研修	2
5/6.20.27.6/17.7/1	ミュージックケア研修（初級）	1
5/27	防災士勉強会	1
5/31	計画相談加算勉強会	2
6/5	「福祉大臣」電子開示システムセミナー	2
6/12	リコー労務セミナー（働き方改革）	2
6/14	竜ヶ崎連絡協議会	1
6/20～21	強度行動障害支援者養成研修	1
6/25～26	キャリアパス中堅職員コース	2
6/27	取手市自立支援協議会	2
6/27～28	サービス管理者研修	1
7/3～4	サービス管理者研修（初任者）	1
7/7～10	福祉施設長専門講座 第1回スクーリング	1
7/9～10	強度行動障害実践研修	1
7/11～12	キャリアパス初任者研修	2
7/16	高次能機能障害の基礎知識と医療・福祉の連携	1
7/23・25・30	平成30年度 就業支援基礎研修	1
7/24	地域における公益的取り組みの手法を学ぶ（ファンドレイジング編）	1
8/4～6	社会福祉施設職員会計実務講座 入門研修	1
8/9	平成30年度高齢・障害福祉施設感染症研修	2
8/10	アサーション研修	1
8/28	障害者福祉計画策定委員会	1
8/30～31	強度行動障害者養成研修	1
9/5	安全運転管理者講習	1
9/10	サービス管理責任者分野別共通研修	1
9/11	発達障害研修（大人の支援編）	1

9/11～12	強度行動障害養成研修	1
9/12	取手市自立支援協議会	2
9/13	高次能機能障害について	1
9/17	精神科アセスメントの知識と援助（支援・看護）計画の立案方法	7
9/18	地域ささえあい推進協議会	1
9/24～25	相談支援専門員初任者研修	1
9/25～26	施設長実学講座（災害対策と福祉施設長の危機管理）	1
10/2～3	社会福祉施設職員会計実務講座 初級コース	1
10/23	食品衛生責任者養成講習会	1
10/23～24	サービス管理者研修（就労分野）	1
10/29	東京芸大コンソーシアム会議	1
10/30	障害者福祉計画策定委員会	1
11/16	サービス管理者研修（介護分野）	1
11/19	広報発信力強化セミナー	1
11/29	サービス管理者研修（地域生活分野）	1
12/3～4	上級管理者研修	1
12/10～11	チームビルディング研修	1
12/15～19	施設長研修	1
12/19～20	サービス管理者研修	1
1/10	強度行動障害事例検討会	3
1/10～11	サービス管理者研修（地域生活分野）	1
1/17	茨城県経営協セミナー（後期）	1
1/18	相談支援研修（精神障害のある方への相談支援）	1
1/25	自立支援協議会（日中部会）	1
2/5	障害者福祉計画策定委員会	1
2/16～19	施設長研修専門講座スクーリング	1
2/18	メンタルタフネス研修（ハラスマントの心理）	1
2/19	福祉施設中堅職員研修	1
2/20	食品衛生講習会	1
2/20	自立支援協議会	2
2/21	要配慮者利用施設避難確保計画研修	1
2/27	相談支援事例検討会	1
合計	62回の研修・会議等	延べ参加人数 82

③ 各種会議

- I .評議委員会・・開催日 6/9 計 1回
 III.理事会・・・開催日 6/9.11/30.3/26 計 3回
 IV.運営協議会・・開催日 6/9 計 1回

V.職員会議・・・開催日 4/20 5/21 6/20 7/25 8/21 9/20 10/22 11/21
 12/21 1/22 2/21 3/23 計 12回

VI.給食会議・・開催日 4/18 5/16 6/20 7/18 8/24 9/19 10/17 11/21 12/19
 1/16 2/20 3/20 計 12回

VII.ケアホーム会議・・開催日 (夢) 5/15 10/29
 (未来) 5/7 5/14 6/4 8/6 9/3 10/1 11/5
 12/3 12/17 1/7 2/4 3/4 計 12回

IX.その他・チーフ会議、チーム会議、運転手会議、利用者支援会議議 適時

④ 実習生受け入れ

10/29～11/2	つくば特別支援学校	1名
11/7・11/14	つくば特別支援学校	1名
1/21～2/1	美穂特別支援学校	1名

⑤ 他施設職員・特別支援学校先生実習・その他受け入れ

8/1	伊奈特別支援学校先生体験	4名
8/3	伊奈特別支援学校先生体験	5名
11/28～30	藤代南中学校職場体験	3名
11/29～12/14	帝京短期大学介護実習	1名
12/10～12/14	介護体験実習	1名
1/29・2/4・2/12・2/19	他施設職員実習（食品関係）	1名

⑥ 見学者

4/5	伊奈特別支援学校親子	1組
6/7	美浦特別支援学校親子	1組
7/21	つくば特別支援学校親子	1組
7/24	友部・伊奈特別支援学校親子	2組
7/26	伊奈特別支援学校親子	1組
7/30	美浦特別支援学校親子	1組
7/31	美浦特別支援学校先生	2名
8/17	伊奈特別支援学校親子	1組
8/21	伊奈・水戸特別支援学校	2組
8/22	就労継続B型管理者研修視察	25名
8/23	伊奈特別支援学校親子	1組
8/30	美浦特別支援学校親子	1組
10/3	美穂特別支援学校生徒	30名
10/25	水戸特別支援学校親子・先生	1組
11/14	美浦特別支援学校親子	2組

12/11	伊奈特別支援学校中等部生徒・先生	26名
12/25	美浦特別支援学校親子	1組
12/26	美浦特別支援学校親子	1組
12/28	美浦特別支援学校親子	1組
3/27	美浦特別支援学校親子	1組
	合計	24組 延べ120名

⑦ 土曜活動

日付	内容	利用者数	支援者数
4/14	創作活動（バズボム（入浴剤）作り）・卓球バレー	25	13
4/28	グループ毎に外食・亀城公園で散歩	27	15
5/12	CTB（chairs through ball）ゲーム・ダンス・エクササイズ	27	13
6/9	創作活動（花束・メッセージカード作り）	28	13
6/23	「語ろう・広げよう・ふれあいの輪」に参加	22	12
7/14	「明治なるほどファクトリー守谷」工場見学	28	14
7/28	調理実習（きなこ飴・流し素麺）	29	14
8/25	レクリエーション（風船バレー他）	29	14
9/8	創作活動（紙粘土貯金箱）	29	15
9/22	外出（セブンパークアリオ）	30	14
10/13	創作活動（スノードーム作り）	26	12
10/27	取手市福祉祭り参加	28	13
11/10	昔の玩具作り	29	14
11/17	ネットワークフェア参加	30	14
12/1	芸術祭 in 取手に合奏で参加	29	17
1/12	凧づくり・凧揚げ	29	13
2/9	ペーパークラフト作成	24	12
3/9	創作活動・ダンス	23	13
3/23	グループ毎に散歩（天満神社、小貝川フリーカル、ふるさとふれあい公園）	25	13

(2) 施設整備

4/12	支援費請求ソフトバージョンアップ（リコー）
5/12	エアコン清掃（ケアホーム2棟、作業棟、食品棟、菓子工房）
6/8	ケアホームトイレ修理
6/11	ケアホーム衣類乾燥機修理
6/25	作業棟トイレ改修工事
6/25	職員駐車場補修工事
6/25	ドア丁番交換

6/29	藤代庁舎売店用ワゴン設置
8/23	厨房換気扇追加取付工事
8/28	浄化槽プロワー一オーバーホール
9/14	法面刈り払い機購入
10/15	どんぐりの木伐採
11/22	カフェ漆喰壁塗り替え工事
12/5	ケアホームブロックフェンス工事
12/10	カフェ エスプレッソマシン設置
12/27	トイレ巻紙器交換
1/7	農業用送水布施替工事
1/25	駐車場増設工事
3/20	送迎用10人用キャラバン（リース）を整備

【2】 ポニーの家多機能活動報告

1 「生活介護」

様々な作業や活動に取り組むことでそれぞれの能力や個性が發揮でき充実した毎日が送れるよう支援してきた。内職請負作業では、チラシ入れを中心にシール貼りや紐通しなどの作業の他に新しくリモコン清掃も請け負うようになった。クッキー製造では、新製品の開発も進めながら定番の製品をつくり各販売場所や予約注文などで販売した。

内職請負作業、クッキー製造ともにそれぞれの利用者に合った作業を提供し、スキルを向上させながら毎日作業に励んできた。

部 門	内 容	実 施 状 況
内職請負作業	立崎屋（チラシ入れ、ポーチ・バッグ等の紐通し及び結び、ガチャ玉入れ、プレイマットケース組立） コーネー（シール貼り） トヨプリント（ハザードマップ入れ） 樹来（リモコン清掃）	職員間の報連相を密にし、共通認識を持って支援にあたってきた。また、利用者一人ひとりが気持ち良く作業に取り組めるよう作業環境を整えた。製品の確実な仕上げと納期を守る大切さを通し、厚い信用を得てきた。
クッキー製造	販売場所：ポニーズカフェ、藤代庁舎売店、利用者売店、はあとぴあ、夢とりで、カフェウェルカム、守谷市役所、あゆみカフェ、各種イベント	一人一人に適した作業を行いスキルの向上を目指してきた。また、手洗いの方法なども伝えながら衛生面の支援も行ってきた。

2 「自立訓練」

日常生活における基本的生活習慣が身につき、自立した生活が送れるよう支援してきた。作

業や文化活動を通じ、生き生きとした質の高い生活を展開していた。手工芸ではそれぞれの得意分野で様々な製品を作り上げ、販売に繋げることが出来た。ポニーズカフェがオープンしたり、各種イベントや予約注文などで忙しくなる時期もあった。また、販売場所に見合った商品や季節に合わせた商品を開発しながら販売し、好評を得ていた。

部 門	内 容	実 施 状 況
手工芸部門	ステンシル、ビーズアクセサリー、さわり織り、ミシン掛け、さわりのアクセサリー、フェルトボール、刺し子、プラバン製品	様々な種類の手工芸品を作製した。利用者の特性を生かしながら利用者一人ひとりが自分の作業に自信が持てるよう支援してきた。

販売場所：藤代庁舎売店、ポニーズカフェ、カフェウェルカム、小さな家、予約注文、各種イベント

3 「就労移行支援」

働くことの喜びを感じ、社会の一員としての自覚を持てるよう支援してきた。就労を継続している2名の利用者に対しては就労先へ出向き、信頼が得られるよう事後指導も実施し支援に努めてきた。クリーン作業は、施設外の作業が多いため地域との関わりを大切にし、丁寧な作業はもちろん挨拶もきちんとできるよう支援した。農作業では、野菜作りを通して、収穫の喜びを感じてもらえるよう支援をした。又、売店部門では、接客のマナーをしっかりと身に付けそれぞれの場所で作業に取り組んでいた。利用者売店では5人の利用者が毎日交代で職員が付き添いながらレジ打ちをした。きままの接客では、注文の取り方や飲み物の運び方等大分スキルが向上してきた。

部 門	内 容	実 施 状 況
クリーン・農業	クリーン：高須体育館（トイレ清掃、ステージ、2階通路）、高藏寺（除草清掃）桜が丘集会所・自治会館トイレ清掃 施設内清掃、食器洗浄、洗車 農業：除草、畑の耕作、夏野菜の栽培（ナス、ピーマン、しそとう等）	クリーン：清掃作業等を通して施設がきれいになっていくことで、利用者が快適に過ごせるよう支援してきた。利用者それぞれの作業スキルも上がった。 農業：野菜を作る楽しさを感じ、収穫の喜びを感じさせるよう心掛けた。収穫した野菜は、施設内で販売した。
売店・きまま	売店：藤代庁舎売店 利用者売店 喫茶きまま	売店：お客様とのやり取りを通して、その場に適した態度や言葉遣いなど社会のルールが身につくよう支援した。 きまま：喫茶室のそれぞれの利用者の特性に合わせて、喫茶室

		の清掃や接客を通して生活に必要なスキルが身につくように支援した。
--	--	----------------------------------

4 「就労継続支援B型」

平成 28 年から現在の体制にして、3 年が経過した。職員の大きな変更もなく一貫した支援が行えた。外部清掃の受注を受けたり、平成 30 年 12 月 1 日に取手駅前のリボンとりで 3 階にポニーズカフェをオープンしたりと働く場の拡大があった。

活動報告

(パン製造部門)

パン作りを通して、ものを作り上げる喜びを感じてもらえるよう支援してきた。取り組んでいる利用者の作業意識が高く、作業の流れを確実に把握し色々な種類のパンを製造してきた。又金曜日の給食用パン製造も定着している。障害者施設の「ふくろうの郷」へも単発で給食用パンを納品した。

(菓子製造部門)

利用者それぞれ、得手不得手をくみ取って、効率の良い作業が出来るように工夫している。自分の作業に責任を持ち、一人一人が充分に力を發揮できる場を設け、自信をもてるよう支援してきた。新商品の開発に取り組み、販路も拡張され売り上げを伸ばしてきた。

(カフェ部門)

12 月より取手駅前のリボンとりでの 3 階に PONY'S CAFE をオープンした。コーヒーマシンや豆にもこだわり美味しいコーヒーが提供できている。1 月より利用者二人が曜日毎にカフェに入っている。常連のお客様も増え順調なスタートとなっている。

(農業・クリーン部門)

種・苗から収穫するまでの工程を覚え、収穫・販売する喜びを感じられるように支援してきた。夏の暑い日の草取りや収穫は大変だったが、熱中症に気をつけて支援を行った。自分が育てた野菜を収穫し販売することは、大きな喜びにつながった。クリーン作業では、外部からの受託を始め週に 2 回、マンション・アパートの共用部分の清掃を行った。外での作業は、常に見られていることを念頭に置き言動に気をつけながら丁寧な作業をした。また、給食後の食器洗浄作業も役割が決まっており、自分の役割をきっちりと果すことができた。

<作業内容>

作業区分	内 容	販売場所等
パン製造部門	パン製造販売	販売場所：ポニーの家、藤代庁舎売店、介護老人施設はあとぴあ、守谷市役所等 納品先：ふくろうの郷、もくせい会
菓子製造部門	パン製造販売	販売場所：ポニーの家、藤代庁

	クッキー製造販売	販売店、介護老人保健施設はあとびあ、ポニーズカフェ、守谷市役所等 納品先：カフェ・ウェルカム、芸大食堂等
カフェ部門	PONY'S CAFE	提供商品：コーヒー、紅茶等ドリンク各種、ランチ、ホットサンド6種、アイス
農業・クリーン部門	農作業 食洗作業 清掃作業	収穫：ナス、トマト、キュウリ、さつまいも、しとう等 清掃場所：守谷市、つくば市、牛久市

【3】ポニーの家生活介護活動報告

「生活介護」

常時介護が必要な利用者に対し、生活能力や身体機能維持向上の為、排泄、食事の介助、訓練、創作活動、軽作業等を提供してきた。箸作業、ドルチェ、製本印刷、未来工房に分かれ、それぞれの力が発揮出来る様丁寧な支援を行ってきた。特にドルチェや未来工房では、精神的に不安定になり易い利用者に対し心のケアを行い、より穏やかに生活が送れる様支援に努めてきた。新棟の1階部分にある元の手工芸室をジョイルームとして、個別支援が必要な利用者が快適に活動できるように環境を整えた。未来工房では精神的な状況を見ながら様々な活動に挑戦し、作業にも取り組むことが出来た。又ドルチェでは車椅子の利用者も一緒に様々な活動をし、楽しむ事が出来た。

(箸作業部門)

作業工程の多い箸が増え、各自がスキルアップしている。更にスキルアップをし、どの工程でも担当できるように支援した。全部の工程を仕上げる事が出来る利用者も増えてきた。受注先の業者より厚い信用を得て常に仕事が滞ることなく取り組むことが出来た。1日5人～6人の利用者に対し職員2名体制で箸作業に携わり、作業もスピードアップし、余裕をもって製品を納品する事ができた。

(ドルチェ部門)

一人一人が楽しいと思える時間を安定した気持ちで過ごせるよう支援した。身体機能の維持向上のため、バイタルチェック、排泄、食事の介助、訓練等を行ってきた。月2回トライ藤代治療院の矢作先生による整体マッサージ、又6月、10月、3月には堤歯科医院の先生による歯科検診を行った。ミュージックケアや創作活動、散歩等を通し心のケアも行いながら、それぞれの利用者が穏やかに楽しく過ごせる様支援してきた。

(製本印刷部門)

パソコン作業の中で能力に応じて仕事を配分し、個々のスキルも向上するよう支援に努

めた。クッキーのレシピ、職員や外部の方の名刺等を受注し作成した。ドルチェが毎月作成した貼り絵を取り込んだカレンダーを販売することが出来た。又各イベントの写真も受注し販売した。「個々の能力の向上と新商品を開発しモチベーションアップをはかれるようする」を目標に支援してきたが、新商品は未だ開発段階である。

(未来工房部門)

利用者と共に様々な活動に挑戦し、利用者一人一人の力を引き出していく支援をしてきた。裂き織やビーズ通し・給食用野菜の皮むき（玉ねぎ・ジャガイモ・人参）等の作業に取り組んだ。また、新たにボールペン芯の袋入れなどの作業も始めた。作業に集中して取り組むことが出来ることにより精神的にも落ち着いて、穏やかで充実した生活を過ごしている。

<作業内容>

部 門	内 容
箸作業部門	内職（箸作業：アオトプラス）
ドルチェ部門	ミュージックケアやリズム体操、制作等 身体機能の維持向上
製本印刷部門	名刺、文章打ち込み、写真、カレンダー作り、レシピの清書
未来工房部門	園芸、ペットボトル潰し、ビーズ通し、シュレッダー作業、野菜の皮むき、ペーパーログ、裂き織り、内職：

【4】ケアホーム夢未来《グループホーム介護包括型》

定員 14 名のケアホームだが、1月末をもって未来棟の利用者 1 名が退所し、現在は男子 6 名女子 7 名で稼働している。また、未来棟は一人で支援していたが、多くの支援を必要とされる方が入居されたので、安全面を考慮し朝と夕、支援員をふやし二人体制で支援にあたることとした。ハード面では、台風で倒れてしまったフェンスを火災保険で修繕し、風の影響を受けないフェンスにした。夢・未来ともにトイレつまりが度々起こり、その都度支援員が対処してきたが対処しきれないときには、業者に修繕を依頼した。

【5】相談支援事業所キャンディ

〈相談支援事業所キャンディ平成 30 年度事業報告〉

新たに 16 名の支援を開始し、ポニーの家利用者 65 名・ポニーの家以外の利用者 50 名・合計 115 名のサービス等利用計画作成を担当した。計画作成以外にも、利用者が安心して暮らしていくよう生活全般についてさまざまな支援を行なった。

支援内容	<ul style="list-style-type: none">・訪問・電話による相談対応・福祉施設見学同行訪問・ご本人・ご家族・関係機関との担当者会議の開催・通所施設・短期入所事業所の紹介、利用開始までの手続き支援・通所先変更のための手続き支援
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業（ヘルパー、通院等介助）の利用日調整、利用開始手続き支援 ・訪問看護・訪問マッサージの利用開始支援 ・介護ベッド・紙おむつ等介護用品の手配 ・住宅改修業者との打ち合わせ ・単身生活を始める利用者のために不動産業者への問い合わせ ・介護保険から障害福祉サービスへの移行支援 ・その他緊急対応
連携した機関	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所（障害福祉課、社会福祉課、子育て支援課、高齢福祉課） ・保健センター ・障害福祉サービス事業所（通所施設、居宅介護事業所） ・介護保険事業所 ・生活困窮者自立支援事業（暮らしサポート）事業所 ・医療機関（医師、理学療法士、相談員） ・訪問看護ステーション ・警察 ・工務店、不動産業者

【6】地域貢献

- ・週一回火曜日に行っている手芸サロンの活動も定着し、地域の方や保護者の方たちがサロンの活動日を楽しみにしている。お弁当を用意してのお花見会も好評であった。
- ・就労継続支援 B 型の活動として始めた旧棟の PONY'S CAFE は、児童デイの夏休みの食事処としてゆったりと安全に過ごせる場所を提供し、また保護者会の集まりなどに活用していただき、地域の方々から喜ばれている。
- ・9/25 より毎月第 4 火曜日にポニーズサロンリハビリ体操をはじめた。講師の方を招き丁寧に指導していただき、地域の方の健康に寄与してきた。
- ・取手市内で働く福祉職の学びあいや繋がりづくりを目的に活動している「とりでコミュニティケア勉強会（TCS）」の活動に参加し、地域福祉を盛り上げて来た。
- ・福祉避難所の準備として畑のほうに設置されていたコンテナを防災関係の物品を入れるために業者に依頼して大倉庫裏に移動させた。

以上